



**地域支えあい寄付金助成  
実施報告書 2022**

**社会福祉法人立川市社会福祉協議会**

# 地域支えあい寄付金について

新型コロナウイルスの感染が全国的に拡大し始めた 2020 年 3 月以降、活動自体の縮小・あるいは休止を余儀なくされるグループが増加し、ボランティア・市民活動や、サロン、自治会活動などを通じた「人と人とのふれあい」の機能が徐々に低下していくことが懸念されました。

そうした中で、2020 年度と 2021 年度の 2 年間で、「新型コロナウイルス対策地域支援寄付金助成」を実施してきました。2022 年度は、子ども・若者等を中心とした次世代を応援する活動、生活困窮者等への支援活動、地域福祉アンテナショップの設置や運営に対しての助成を目的に、「地域支えあい寄付金助成」と名称を変更しました。

2022 年 5 月 1 日より寄付を募り、個人や企業・団体より延べ 100 万円を超えるご寄付をいただきました。いただいた寄付金を活用した取り組みについてご報告いたします。





# 目次

■ 地域支えあい寄付金について………… P1

■ 目次………… P2～P3

■ 助成金活用により実施した取り組み

○砂川平和ひろばふらっと実行委員会…………P4

○こんなスペース“あったか～い♪”（移動型子ども食堂）…………P4

○WestWave 立川…………P5

○みんなのごはん“サポシヨク”…………P5

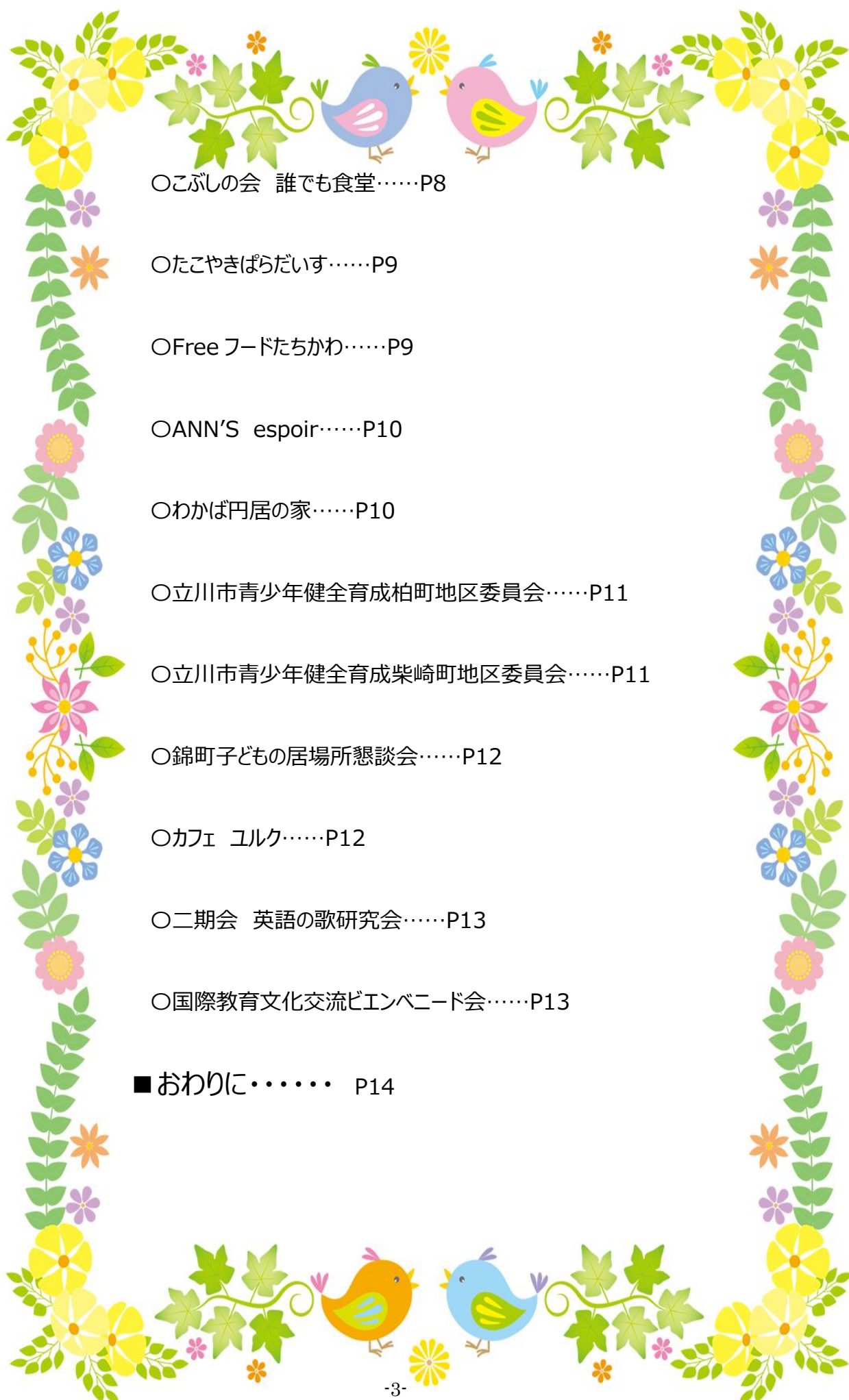
○立川ふじみ子育て支援ネットワーク…………P6

○みんなで作るサードプレイスゆるりら…………P6

○いちばん子ども食堂実行委員会…………P7

○子どものたまり場すこやかひろば…………P7

○在宅ホスピスケア・ボランティアさくら…………P8



○こぶしの会 誰でも食堂……P8

○たこやきぱらだいす……P9

○Free フードたちかわ……P9

○ANN'S espoir……P10

○わかば円居の家……P10

○立川市青少年健全育成柏町地区委員会……P11

○立川市青少年健全育成柴崎町地区委員会……P11

○錦町子どもの居場所懇談会……P12

○カフェ ユルク……P12

○二期会 英語の歌研究会……P13

○国際教育文化交流ビエンベニード会……P13

■おわりに…… P14

# 助成金活用により実現した取り組み

不登校等による  
ひきこもりがちな  
子どもの居場所を  
作りたい



## 砂川平和ひろばふらっと実行委員会

### 【活動内容】

屋台やゲームなど他者との交流を楽しむ夏祭りや地域交流イベントを行いました。

### 【団体より】

不登校で普段外に出ることが少ない子どもたちに、日常から離れ、普段できない体験を通して、社会性や公共のマナーを学ぶことを目的に国立科学博物館や浅草寺の見学を行いました。

日常から離れた経験は、子どもたちを成長させることを実感し、普段実施している学習支援や子ども食堂では見ることのできない子どもたちの姿をみることができました。今回の交流で、子どもたちが普段の活動への継続的な参加に繋がっていくことを期待しています。



## こんなスペース“あったか～い♪”

### (移動型子ども食堂)

### 【活動内容】

不登校や地域との繋がりの薄い子どもたちとその家族へお弁当を配布しました。

### 【団体より】

不登校や地域との繋がりの薄い家庭を訪問し、関係をつくりながら、結果 20 世帯 70 名の方に昼食のお弁当を配ることができました。今後は、この活動を日常的・定期的な見守りへ繋げるために検討していきたいです。



みんなが笑顔になれる

場所と時間を

提供したい





## WestWave立川

### 【活動内容】

夏休みの子どもの居場所づくりとして、子どもが自立して料理を行う「子ども料理教室」を開催しました。

### 【団体より】

長期休暇中、一回でも多く大勢で食事をする機会を提供し、子ども達に自ら料理をつくる楽しみをお伝えすることができました。

孤食による栄養不足、高学年が低学年の面倒を長期休暇中見なくてはいけないヤングケアラーの問題、コロナ禍の体力の低下が課題として見えてきました。

長期休み期間中の  
子どもの居場所を  
作りたい



## みんなのごはん“サポショク”

### 【活動内容】

大人や子ども、異年齢の方々が食事の提供を通じてコミュニケーションを図りながら、居場所づくりを地域に広める活動を行いました。

### 【団体より】

独居の人達や子育て家庭又は共働き家庭の人達の交流、やすらぎの場として、食事を通じた異年齢間の居場所づくりを目指しています。

同敷地内の畑を借りて、2~3年前から野菜を作り、野菜の収穫経験や楽しさを子ども達と共に学びながら、収穫野菜を使い料理を行っています。

苦手な野菜ももりもり食べています。

## 異年齢間

コミュニケーションの場  
としての地域食堂を  
目指しています



地域の子育て世帯へ  
遊びと学びの機会を  
提供したい

## 立川ふじみ子育て支援ネットワーク

### 【活動内容】

子どもを軸にした多世代交流拠点の運営を行いました。

### 【団体より】

本年度は隔週の「ふじみ町みんなのおうち」の開催や、100名以上が来場した夏祭りや春祭りを行うことができました。地域の方たちがそれぞれの「得意ごと」で「おうち」を盛り上げるサイクルが少しずつ構築された一年でした。人がつながることの感動と喜びを感じられる多世代拠点の運営を今後も行ってまいります。



## みんなで作るサードプレイスゆるりら

### 【活動内容】

様々な事情で学校へ行けないお子様がいる保護者が安心して話せる居場所と情報の提供を実施しました。

### 【団体より】

助成金のおかげで、夏休みに子ども向けのイベントを開催することができました。ネイルに関心がある女子達のために、ネイルサロンの講師を招き、体験してもらうことで、モチベーションの向上に繋がりました。またネイリストの職業を間近で見るとは貴重な機会となり、大変感謝しております。

ワークショップやお菓子をゲットできる輪投げなどの他、親子で楽しい共同体験ができ、参加者の皆さまにも「夏休みの良い思い出ができた!」と喜んで頂けました。

月に一度の活動ですが、保護者・子ども達の大切な交流の場となっています。

今後も、保護者が一人で不安にならないよう支え合い、必要な資源へと繋がられるよう情報提供をしながら、親子それぞれが「自分らしさ」を大切にできるような場を参加者の皆さんと作っていかれたらと思っています。

不登校で不安を  
抱える親子が笑顔に  
なれる場所を作りたい





## いちばん子ども食堂実行委員会

### 【活動内容】

子ども食堂とフードパントリーの実施及び夏休み期間中の昼食支援を実施しました。

### 【団体より】

子どもたちの孤食解消を目的に、5年前より多世代型食堂事業を行ってきました。コロナの影響で、食堂事業は一時的にお休みしていますが、この助成金を活用し、各家庭に食材やお弁当を提供させていただき、この状況下でできる支援を継続しています。毎月の食材配布では、月に一度、お互いに顔を見て子どもたちの成長を確かめ合うのが楽しみになっています。また昼食支援イベントもすっかり定着し、毎回楽しみに参加して下さる家庭が増えています。

食支援を通じ、  
子どもの居場所を  
作っていきたい



## 子どものたまり場すこやかひろば

### 【活動内容】

コロナ感染拡大に伴い、お弁当と食品の無料配布を実施しました。

### 【団体より】

コロナ感染拡大のため、手作りお弁当とフードバンク立川からのカップ麺などの食材、地域のパン屋さんからのパン、そして東都生協さんからの野菜を配布してきました。お弁当のメニューは季節や行事も考えながら作りました。

第3日曜日のお昼に開催していますが、リピーターの方も増えて来ています。

中学生の学習支援も継続してきました。昨年度一緒に勉強した生徒は、希望の都立高校に合格しました。

コロナ禍で

生活困窮になった世帯を

支援したい





## 在宅ホスピスケア

介護や家族の看  
取りの経験から、  
共有の思いで傾  
聴します

## ・ボランティアさくら

### 【活動内容】

「虹の会」2周年記念講演会を実施しました。

### 【活動報告書より】

「虹の会」発足 2周年を記念し、より多くの方にグリーフケアの大切さ、がん当事者やその家族との関わり方や心構え、「虹の会」の存在を周知する為、玉置妙憂氏を講師にお招きし、「心に寄り添う」をテーマにご講演をいただきました。ご参加いただいた方のお住まいの地域に偏りがあり、今後は、情報発信方法を工夫しながら実施していきたいです。



## こぶしの会 誰でも食堂

### 【活動内容】

子どもから大人までだれでも参加でき、家庭で作れる簡単料理を作って食べる食堂を月一回開催しています。

### 【団体より】

2022年4月に食事の出来る食堂を再開しました。食堂がフードパントリーを開催していた時から利用されているお母さんや高齢者の方に加え、新たなご利用者が増えてきました。夏休みや冬休みに毎回親子4人で参加されるご利用者もいます。

物価高騰の影響で、食材や調理・衛生用品の購入に困っていましたが、地域支えあい寄付金の助成を受けることができ、定期的に食堂を開催することができました。本当にありがとうございました。

今後も地域団体や市民の皆様のご支援を得て、ご利用者に喜んでいただける食堂を続けていきたいと思います。

子ども・子育て中の親・高齢者  
が食を通じて交流できるコミュニ  
ティーの場を作りたい



## 不登校の子どもや長期 休みに見守りが必要な 子どもを支援したい



## たこやきばらだいす

### 【活動内容】

長期休みに合わせて行事を企画して、体験や経験の機会の充実を図りました。

### 【団体より】

助成金を活用し、通常の活動に加え、夏休みには工作企画と夏祭り企画、冬休みにはクリスマス企画を実施することができました。各企画で子どもたちからの要望を反映することができ、思い出に残る活動となりました。

たこやきばらだいすに来る子どもたち同士のつながりの輪も大きくなっており、学校外における大切な交流の場となっていることを感じました。

## Free フードたちかわ

### 【活動内容】

月1回、柴崎中央公園にて生活相談及び就労支援、食品・生活必需品のお渡しを行いました。

### 【活動報告書より】

フードバンク立川様や企業様からたくさんのご寄付をいただき、日用品と食料品の配布を毎回約 300 名の方に実施することができました。Free フードたちかわの開催は、2023 年 3 月をもって終了となりましたが、足を運んで下さった方に、今後お困りの際に相談できる窓口や機関の案内なども同時に実施しました。

Free フードたちかわの場に来ることを楽しみに思ってもらえることが、活動していて一番の成果と感じています。生活に行き詰まっていた方が相談に来られ、支援や生活保護に繋がられたケースも多数ありました。また以前、支援を受けた方がボランティアとして参加して下さることもありました。地域や人との関わりを持って、楽しく活動できているとの声をいただきました。



コロナ禍で  
生活のお困りの方を  
広く支援したい





自分の想いや感情  
を伝える大切さを、  
芸術を通じて知っ  
て欲しい

## ANN'S espoir

### 【活動内容】

18歳までの子どもを対象に、芸術分野でプロとして活躍している方を講師としたワークショップを行いました。

### 【活動報告書より】

当日は、3クラス合計80名の方が受講されました。子ども達は、初めて体験するクラスに緊張の様子でしたが、講師の話に向き合い、真剣な眼差しでクラス修了後は、達成感と充実感でキラキラした笑顔を見せてくれました。

子どもならではの視点で柔軟な想像力ゆえの発想や自分の感じたことや気持ちを我慢せず伝えることは大切なことだと思います。受講された方々へ、生活必需品や野菜も配布しました。食料支援に参加が難しい方も、抵抗なくお持ちいただけただけです。



## わかば円居の家

### 【活動内容】

月1回、多世代食堂を開催していましたが、コロナ禍もあり、食品のお渡しを中心に活動を行いました。

### 【団体より】

地域の高齢者と子どもたちの孤食解消を目的に5年前より多世代食堂を実施してきました。

新型コロナウイルスの影響を受け、パントリーに形態を変え、参加者・見守りの必要な家庭と繋がってきました。

2023年3月より多世代食堂を再開し、パントリー事業で繋がることが出来ていたご家庭との繋がりを大事に今後も実施していきたいです。

地域の高齢者と子ども  
達との孤食解消を  
目指したい



## 立川市青少年健全育成柏町地区委員会

### 【活動内容】

「ヤングケアラーを知っていますか」の研修会を市民公開で開催しました。

### 【団体より】

講師から、当事者としての話を聞くことができ、「ヤングケアラー」について、よりリアルに問題意識を持つことができました。お話から「支援の系」がいくつも地域の中にあることが、地域として必要なことであると感じました。

「地域で支え合う」をテーマに、引き続き講演会などの開催をめざしたいです。2023年度は「子どもの権利」関係の講演会を検討しています。

子ども達が健やかに  
安心して過ごす為に、  
環境を整えたい



## 立川市青少年健全育成柴崎町地区委員会

### 【活動内容】

子どものネットゲーム使用に対する向き合い方を学ぶ学習会を実施しました。

### 【団体より】

近年、子どものネットゲーム依存が社会問題になっています。小学校・中学校の保護者の方が、子どものネットゲーム・SNS 使用に対してどの様に向き合っていくかの手助けとなる様企画しました。

当日は、保護者・学校の先生が約 50 名参加いただきました。「ゲーム依存とは何か」「依存症の特徴」「依存症になる原因」「依存症の子どもとの家庭での付き合い方」「子どもの気持ちに寄り添った対応の仕方」について、講演を実施しました。

今回の講演が、今後の家庭でのネットゲーム・SNS 使用への向き合い方に、少しでも役立てていただけると幸いです。

青少年の健全育成  
の為に、地域での  
繋がりを作ってい  
きたい





子ども達が、安心して  
のびのびと過ごせる  
居場所を作りたい

## 錦町子どもの居場所懇談会

### 【活動内容】

夕方子どもだけで楽しめるイベントとして映画会とビンゴ大会を実施しました。

### 【団体より】

地域の子どものが安心してのびのび過ごせる居場所をつくることを目指しています。これからも学生ボランティアと一緒に楽しいイベントを開催します。



## カフェ ユルク

### 【活動内容】

週1回の絵本読み聞かせ、地域の方々から提供された子ども服やおもちゃなどのバザー、趣味で作った小物を売ってみたい方々のフリーマーケット、ご高齢の方や子どもでもできるリズムエクササイズ等の活動を行っています。

### 【団体より】

絵本の読み聞かせは毎回子ども達がとても楽しんでくれます。お母さん達も一緒に聞いて、大人でも楽しめるとの評判です。リズムエクササイズは30分ほど体を動かしますが、終わった後はとても爽快です。大人も子どもも、無理なくできるので喜ばれています。

バザーやフリーマーケット等イベントをする事で、大人から子どもまで多世代が緩く繋がる「ユルク」というカフェ、居場所を知って下さる方が少しずつ増えています。

PORTでは季節の花や可愛い雑貨に囲まれた居心地よい場所で簡単な手仕事をしたりお喋りをしたりして過ごしています。「ユルクに来ると元気が出る」と言って下さる方がいて私たちも元気になります。

年齢に関わらず、  
気軽に交流できる  
居場所を作りたい



## 二期会 英語の歌研究会

### 【活動内容】

子ども食堂の運営団体への寄付を募るためのチャリティーコンサートを実施しました。

### 【団体より】

出演は趣旨に賛同したプロの音楽家 12 名、当日は雨で午前中だった事もあり来場者は 30 名程でしたが、バラエティーにとんだ演奏に笑顔や涙の方もおられ楽しまれた様子でした。

「お客様がもっと沢山来て下されば良かった」「もっと宣伝すべき」とのご意見を多数頂きました。

これから支援の輪が広がる様継続していきたいと考えております。

立川市内の  
子ども食堂を支援  
したい



## 国際教育文化交流ビエンベニード会

### 【活動内容】

週1回、スペイン語学習後に子ども食堂にて昼食支援の実施、留学生への食材支援を実施しました。

### 【団体より】

遊びながらスペイン語に親しみ、一緒に調理して楽しく食事をする事で学習に意欲を与え、食事のマナー及び食後には片付けなどのしつけを行い、家で出来るようになったとコメントを頂きました。

大変ありがとうございました。

子どもたちへの  
語学支援と食支援を  
行いたい





## おわりに

新型コロナウイルス発生から3年が経過しましたが、地域では市民活動やボランティア活動を絶やすことなく、創意工夫をもち継続的な取り組みが行われてきました。

おかげ様で2022年度は、20のグループ・団体が助成金を活用し、子ども食堂や地域での居場所づくりなどの活動を行うことができました。この場を持ちまして、改めて感謝申し上げます。

2023年5月1日からは、新たに「子ども・多世代エール寄附金」を創設し、これまでの「地域支えあい寄附金」を引き継ぐかたちで、生活困窮者等への支援活動、地域福祉アンテナショップの設置や運営、子ども・若者等、立川の未来を担う次世代を応援する為の活動への助成金として活用させていただきます。

今後ともご支援・ご協力の程、何卒よろしくお願いいたします。

たくさんのご支援を

ありがとうございました。



社会福祉法人  
立川市社会福祉協議会

編集・発行

社会福祉法人立川市社会福祉協議会

〒190-0013

東京都立川市富士見町 2-36-47 総合福祉センター

電話番号:042-529-8300

メールアドレス:info@tachikawa-shakyo.jp

2023年5月発行

ホームページ



YouTube



地域福祉コーディネーター

Facebook



Twitter



Facebook

